

2002年3月期
決算概要

— 計画どおり順調に進捗 —

2002年5月24日



千代田化工建設株式会社

1. 業績概要(連結P/L)

4期ぶりに2,000億円台を回復

単位:億円

	2001/3	2002/3	増減	中間決算発表時 2002/3予想
受注高	1,394	2,179 * 2	785	2,000 * 2
受注残高	1,642	2,461	818	—
売上高	1,286	1,415	128	1,400
営業利益	▲ 138	▲ 51	86	▲ 50
経常利益 * 1	▲ 133	▲ 33	99	▲ 45
当期利益	▲ 46	1	47	0

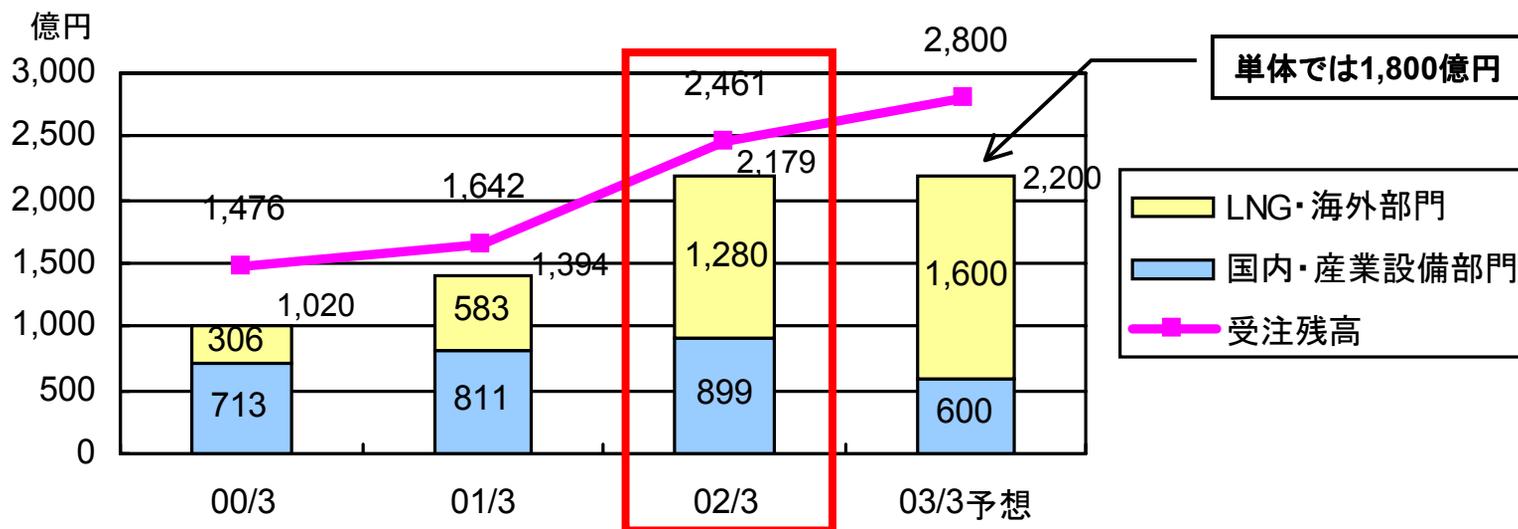
* 1 海外グループ企業からの持分利益配当を含む

* 2 単体では1,834億円(期首予想1,500億円、中間期予想1,800億円)

- 受注は前期比56%増
4期ぶりに2,000億円台を回復し好調
- 01/3期までの受注低迷が響き、
売上高は未だ10%の増加に止まる
好調な受注は03/3期以降に反映
- 営業損失はほぼ計画通りで着地したが、
経常損失は計画比改善
- 当期利益はトントン

- 総資産の減少は、主に工事代金の回収がスムーズに進んだため
- 運転資金収支の改善150億円を実現
- 有利子負債は91億円圧縮し、281億円へ98/3期の4分の1以下の水準
- 現預金は405億円となり、純借入はゼロ
- 株主資本比率は11.7%へ改善(前期11.0%)
- デットエクイティレシオは1.86倍に改善(前期2.48倍)

3. 好調な受注(連結)



【2002年3月期の主な受注工事】

	LNG・海外部門	国内・産業設備部門
200億円以上	エチレンプラント (サウジアラビア) * LNGプラント増設工事 (カタール) *	
200億円未満	肥料プラント (イラン) * 冷却水供給システム建設工事 (カタール) * LNGプラント増強工事 (カタール) * エポキシプラント (中国)	軽油超深度脱硫対策工事 (興亜石油) 製剤工場 (味の素ファルマ) 空港施設関連工事

* アライアンスおよびJVによる受注 (金額は当社分)

- ・ 4期ぶりに連結2,000億円台を回復し、好調
- ・ 03/3期も同水準の連結2,200億円(単体1,800億円)を予想

【国内市場】 当社得意分野は堅調



【海外市場】 原油高を反映、中東を中心に回復基調

- ・ LNG発電への燃料転換 ➡ LNG関連案件
- ・ 天然ガス原料 ➡ エチレンなど石化案件

【当社努力】

- ・ 営業基盤をもつ顧客・国に対する受注強化
- ・ アライアンス戦略
- ・ 価格競争力向上

4. 2003年3月期業績予想(連結)

単位:億円

	2002/3	2003/3予想	増減
受注高	2,179	2,200	21
受注残高	2,461	2,800	339
売上高	1,415	1,800	385
営業利益	▲ 51	17	68
経常利益	▲ 33	20	53
当期利益	1	5	4

- 02/3期からの受注を反映し、売上高は27%増の1,800億円へ
- 営業、経常共黒字転換(連単共)